

# 増設用 HDD 「取り扱いの手引き」ストラップ設定誤記訂正

(N8550-03,23,24)

Express5800/100,200 シリーズ用オプション増設用 HDD(N8550-03,23,24)に添付される「取り扱いの手引き」の記述に誤りがあった事をお詫び申し上げます。

下記に、訂正内容を示しますので、ご確認の程、お願いいたします。

## 1.対象装置

- ・ 増設用 4GB HDD (N8550-03)
- ・ 増設用 4GB HDD (N8550-23)
- ・ 増設用 2GB HDD (N8550-24)

## 2.訂正内容

### 【誤】

#### ・ ターミネータパワー1

ストラップ未実装 :SCSI バスから供給されない場合、ディスクドライブ内で供給しない。

ストラップ実装 :SCSI バスから供給されない場合、ディスクドライブ内で供給する。

#### ・ ターミネータパワー2

ストラップ未実装 :SCSI バスに供給しない。

ストラップ実装 :SCSI バスに供給する。

### 【正】

#### ・ ターミネータパワー1

ストラップ未実装 :SCSI バスに供給しない。

ストラップ実装 :SCSI バスに供給する。

#### ・ ターミネータパワー2

ストラップ未実装 :ディスクドライブ内では供給しない。

ストラップ実装 :ディスクドライブ内で供給する。

\*下記の版数以降の「取り扱いの手引き」にて、誤記が訂正されております。

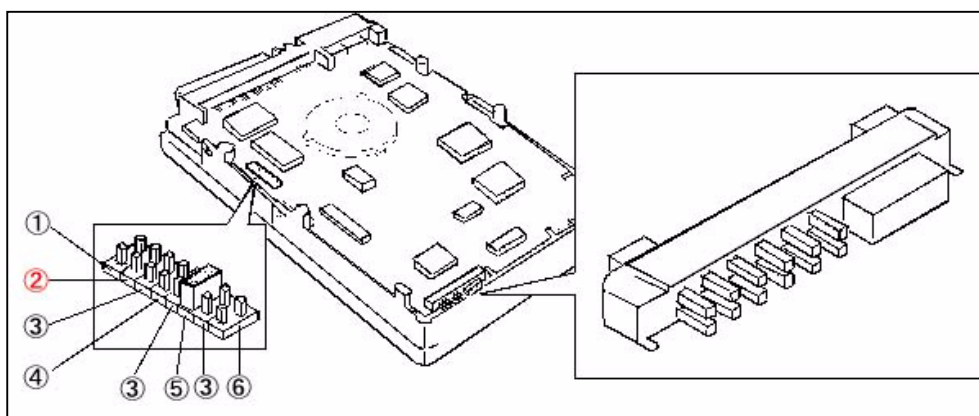
N8550-03 増設用ディスクドライブの取り扱い手引き	808-874858-F(Rev.6)
N8550-23 増設用ディスクドライブの取り扱い手引き	808-877536-B(Rev.2)
N8550-24 増設用ディスクドライブの取り扱い手引き	808-877235-C(Rev.3)

### 3.注意事項

Express5800/100 シリーズにて、同一バスに複数台の SCSI デバイスを接続し、該当増設 HDD を最終端とした時、最終端にてドライブ内でターミネータパワーを供給するために、誤記のある「取り扱いの手引き」に従ってターミネータパワーの設定を行うと、終端抵抗に電源が供給されずに動作不安定となる場合があります。

ターミネータパワーの設定を下記のように設定して下さい。

- ・該当増設 HDD を最終端として、ドライブ内でターミネータパワーを使用する場合は、ターミネータパワー2( )にストラップを実装する(デフォルトは未実装)。



(図は N8550-23)

ターミネータパワー1  
 ターミネータパワー2  
 未使用  
 パリティチェック  
 Start コマンド  
 終端抵抗

\*終端とする場合、 のピンにストラップを実装して下さい。